



# めざせ！！南十字星

★夢と勇気と元気をもって★ 2022・3・11

学校だより

## 3月号

ヨハネスブルグ日本人学校

## 多くの学びを得て、令和3年度、無事終了！！

令和3年度は、おかげさまで対面での授業で幕を開け、1年間、学校閉鎖をせずに学校運営ができました。途中、オミクロン株という新たに変異したコロナウイルスが出現し大変心配しましたが、幸い子ども達に大きな影響はなく充実した学校生活を送ることができました。

特に、昨年度全く実施出来なかった各種行事ができたことは、子ども達にとって大きな学びとなりました。運動会を始め校外学習、学習発表会、ドラケンスバーグ野外活動、ふれあいウィーク、EC発表会などなど、子ども達は事前調べから計画立案、練習そして本番、それぞれの行事で先生や友達と多くの会話をし議論し、練り上げた計画を実施するまでの過程で対面でないとならぬ学びを得ることができました。このように今年度はオンライン授業ではどうしても学ぶことができなかった「協力することの大事さ」や「達成感を味わう」ことができました。

また、この一年は、対面での授業がいかに子ども達を成長させるかを実感させる一年でした。この一年、コロナ禍でありながら充実した学校運営ができましたこと、ひとえに保護者の皆様の温かいご支援のおかげです。本当にありがとうございました。



## 子どもを成長させた国際交流！！

2月12日〔土〕、ついに国際交流実現。コロナ禍の中、なかなか国際交流を行うことができませんでした。しかし、ここ20年来、継続しているオランダこどもの家との交流を実施する事ができました。この国際交流を実現するために、相手校と調整を何度も行い、ようやく実施する事ができました。子どもたちの交流する姿を見て、国際交流の経験のない1年目、2年目の先生方も国際交流の素晴らしさや大事さを実感できたのではないかと考えております。学校内ではどうしても教えきれない多くの事をこの一日で子ども達が学びました。来年度は、さらに多くの学校や施設で交流ができることを願っています。



- ◆ 令和3年度キーワード 「1に安全, 2に教育, 3に信頼」
- ◆ めざす学校の姿 「夢と勇気と元気をもって、みんなで作ろう楽しい学校」
- ◆ 先生と子ども達の合言葉 「あいさつが元気, えがおが元気, ころろが元気」

### <校長室からひとりごと> ～感謝、そして、いつまでも光り輝け JSJ～

ついに別れの時が来た。3年前の4月6日、JSJに初めて一歩踏み入れた時に、「教師として集大成をするべきところを与えて頂いた感謝の気持ちとこれから3年間であろう期間を如何に充実させるか」という思いで身震いをした事を昨日の事のように思い出す。あれから3年間、1年目はJSJの素晴らしさや南アの歴史や文化に感心する1年であった。2年目はコロナ禍という非常時にいかに学校を運営するかを試される1年であった。そして、3年目は、対面で授業が実施出来ることの幸せ、対面授業だからこそ子ども達が多くの事を学ぶことが出来る事を再認識した1年であった。このような3年間であったが、教育熱心で学校運営に協力的な保護者の皆様に助けられ、与えられた3年間を無事終了することができる事に感謝したい。

最後に、世界に数ある日本人学校の中で小さいながらもいつまでも光り輝くJSJであることを祈念して、学校便り「目指せ！！南十字星」を閉じたいと思います。3年間、本当にありがとうございました。

